

## IWNC公開コース 星野リゾートで開催 充実の2日間プログラム 組織をブレイクスルーさせる IWNCのチームビルディング・リーダーシッププログラム

株式会社IWNC（本社：東京都千代田区、代表取締役：石川 博久 以下、IWNC）は、組織変革をお考えの経営者、人事、事業部門責任者の皆様へ「導入前体験会」としてIWNCのチームビルディング・リーダーシップの体験型『組織をブレイクスルーさせる』公開コースを開催致します。

国内屈指のリゾートホテル、星野リゾート「リゾナーレ」で開催されるこのプログラムは、同施設に併設された、日本に数少ない野外の体験学習施設を利用して行われます。日頃の喧騒から解放され快適に過ごせるため、プログラムに集中できる環境が整っています。

日常環境の中で「一定の思考・行動パターンから抜け出すこと」は困難であり、自己変革のイメージが沸き起こりにくい環境にあります。非日常の環境における体験は自分自身に新たな風を吹き込み、求められる組織行動の効果出現を速めます。

座学では得られない“感動体験”だからこそ、“自分ゴト”や“コミットメント”につながるIWNC流ハイパフォーマンスチームの作り方を体験ください。

### IWNCのチームビルディング・リーダーシップコースの特徴

#### ■ こんなチームの課題に応えます

##### 【経営戦略・中期経営企画／経営幹部交代】

中期経営計画・事業計画が発表され、マネジメントからも各チームに新たな期待と目標が設定されますが、チームメンバーの新しい目標への理解とコミットメントがまだ浅く、今までのやり方・考え方・スピードからも脱却できていません。一部では「これでいいよね」という妥協の合意に終始しているチームも出始めており、マネジメントからの期待に応えられていません。

##### 【営業チームのパフォーマンス向上】

①目標の未達が続いている営業チーム。昨年度の反省を踏まえて戦略を毎年たてていても実行できていない。

②新しく編制されたチーム。今期必ず結果を出して欲しいが、スタートダッシュがうまく切れていない。  
・・・どちらの場合も、チームの責任者は「必要な環境はそろっているのになぜ計画通りに進まないのか？」と悩みながら時間が過ぎていく。

##### 【部門横断プロジェクト】

経営課題（新規事業創出／次世代リーダー育成／生産性革新／ダイバーシティ推進 等）を解決するための部門横断プロジェクトが発足。各チームが当初はモチベーションも高くスピード感を持って突き進んでいたが、答えのない中での成果創出に徐々に疲弊し、時間が経つごとに自分が所属する部門の仕事を優先しはじめてしまい、結果として実現性の低いプロジェクトが延々と続いてしまっている。

## ■ IWNC体験版公開コース開催概要

### 【開催日時】

- ・ 1stセッション「体験会」

2018年6月20日(水)～21日(木)

- ・ 2ndセッション「事例共有会」

2018年7月6日(金)16:00～ 日比谷U-1ビル21F

\*チームビルディングソリューションの事例共有、自社での活用方法相談などを行います。2ndセッションがご都合の悪い方はご相談ください。後日ご説明の機会を設定いたします。

### 【1stセッション会場】

星野リゾート リゾナーレ八ヶ岳 (山梨県北杜市小淵沢町)

[www.risonare.com](http://www.risonare.com)

### 【定員】

20名 (最小遂行人数 10名) \* 1社2名様まで  
\* プログラムの効果を多角的視点でより深くご体感いただくため、各社2名様でのご参加をおすすめいたします。

### 【参加費】

82,800円/人 (税抜: 参加費・宿泊費含む)

\* 往路は新宿駅より無料バスをご用意致します。(復路の交通費は各自ご負担ください)

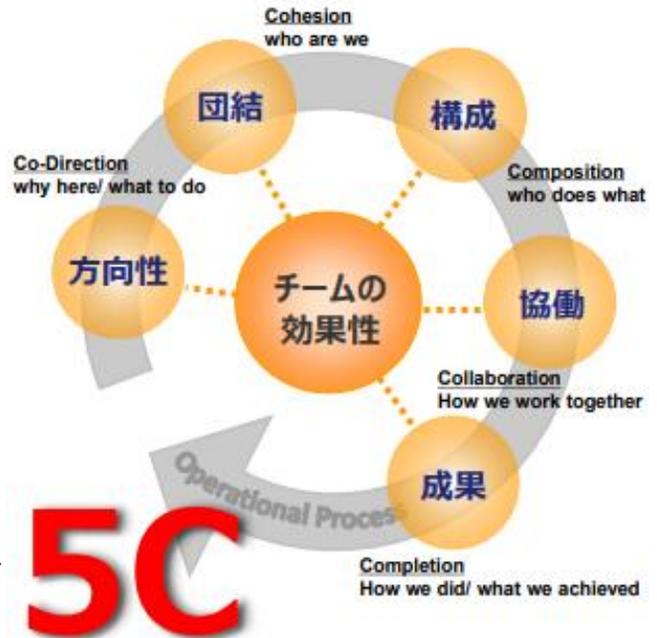
### 【申込方法】

公式HPもしくはお電話にてお申込みください

<http://www.iwnc.com/cn8/pg1376787.html>

03-6205-4399 (担当: 石川)

### チームが効果的に機能するための5つのステップ°



### ■ 1stセッション2日間の流れ \* 内容は予告なく変更する場合があります、ご了承ください

#### Day 1 (開始 10:45頃)

- 【レクチャー】プログラムの目的とスタイル
- 【体験】問題解決アクティビティ
- 【討議】“成果を出し続けるチーム”の法則
- 夕食後ティスカッションあり

#### Day 2

- 【レクチャー】成長するために必要なこと
- 【体験】チャレンジアクティビティ
- 【討議】職場へのトランジション
- 導入事例/Q&A  
(終了 17:00頃 現地解散)

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ICMG

広報グループ TEL:03-6858-3211

MAIL: [tahara@icmg.co.jp](mailto:tahara@icmg.co.jp)